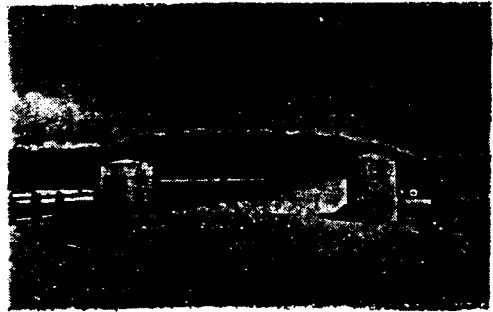
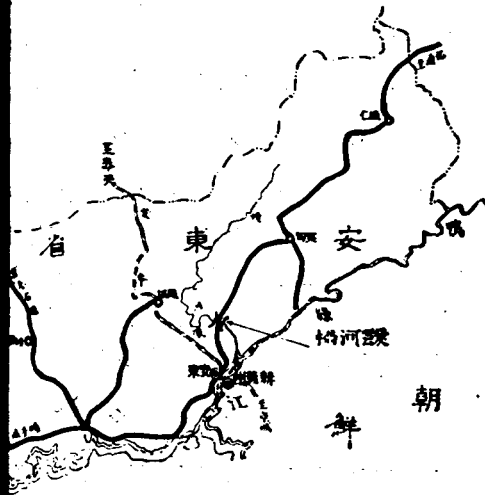


鬮河橋架設工事概要報告

※ 黒 田 重 治

本橋は安東寛甸兩縣界を流るゝ一支流鬮河と国道安東—寛甸線の交叉點に架設されたるが元來位置は東邊道交通の最要點なるに拘らず從來經費の關係にて僅かに渡船を以て、其兩岸の連絡を保ちしに過ぎざりし爲洪水時は勿論冬期

本橋の竣功は近年改修につぐに改修を以てし其面目を一新せる安東—寛甸—桓仁—通化を結ぶ所謂東邊道縦貫國道使命達成に對し正に畫龍點睛の感あるを以て今後産業及交通上に於ける



東邊道の飛躍的發展は正に期して待つべきものあり、次に工事の概要を記す。

氷開始時期には完全に交通杜絶の已むなき狀にありたるのみならず數年前迄は兩岸高地を穿る匪團の襲撃を受けたる事一再ならず。交通上の支障甚大なるものありしに鑑み當局於ては早くより是が架橋を計畫せるも機熟せ

- 1、 型 式 ゲルバー式鐵筋混凝土桁
- 1、 徑 間 19・5米8徑間 18・米9徑間
 15・95米2徑間
- 1、 橋 長 349・9米
- 1、 幅 員 全幅員5・5米 有効幅員5米
- 1、 設計荷重 第二種荷重
- 1、 構 造
- 橋 臺 重力式混凝土造左岸抗打基礎高 14・38 米右岸基礎岩磐高 12・95 米
- 橋 脚 井筒基礎（岩磐）軀體重力式鐵筋混凝土造高 16・55 米
- 橋 桁 復旋着桁長25・1米9連、內吊桁長12・4米8連、外桁長12・4米2連
- 高 備 鐵筋混凝土ブロック造高0.8米
- 親 柱 花崗石造4基、高1・2米
- 1、 工 費
- 橋 梁 256,036圓（橋面1平米當133圓）
- 取合道路 22,160圓
- 計 278,196圓
- 1、 設計監督 安東省民生廳土木科
- 1、 工事請負 合資會社吉野組



康徳四年九月漸く其工を起し、本年十月三其竣功を見るに至れるものなり。